

生活支援体制整備事業第1層協議体 構成員所属団体活動状況(令和6年度第2回)

| 団体名等 | 活動状況 |
|-----------------------------|--|
| 一般社団法人 茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会 | <p>「茅ヶ崎介護サービス事業者連絡協議会」とは、平成12年(2000年)4月の介護保険制度施行から、地域住民の介護・福祉・医療等の様々なニーズに応える介護計画(ケアマネジャー)と介護サービス(提供事業者)を提供する事業者によりネットワークを形成し、所属するそれぞれの事業所が質の高い介護保険事業を行うために、各サービスや事業ごとに組織された部会の活動を中心に、研修会や勉強会の開催、また、介護人材の育成のための取り組みや、事業者間、地域の人々との交流、他業種との連携を図る交流会等の活動を行っています。</p> <p>高齢者の介護が必要な人口が増加していますが、その一方で、介護業界で働く人手が追いつかない状況です。高齢者の数が増えるとともに、介護を担う人材の需要も急増しており、供給が追いつかない状態が続いています。介護職は肉体的にも精神的にも負担が大きく、また、職場の人間関係や労働条件なども影響し、離職率が高い傾向にあります。新しく就職しても、長期間続けることが難しいため、人材の確保と定着が大きな課題となっています。また、会員事業所の人材不足もあり、当協議会に役員等として職員を出せる余裕がないため、役員を担う人材も限られています。</p> |
| 茅ヶ崎市介護予防ボランティア | <p>①各養成講座を経て活動されているボランティアさんが増え頼もしく思うこの頃です。 ②私達は介護予防ボランティアなので、お元気で外出が苦手な方等、各教室への新しく参加される方がどうしたら増えるかが、課題です。 ③この1年で教室で明るく談笑する声が多く聞こえる様になり、ボランティアの励みになっています</p> |
| 社会福祉法人 茅ヶ崎市社会福祉協議会 | <p>茅ヶ崎市社会福祉協議会では地区担当職員が第2層の推進員として各地区の会議や事業などの場面に参加させていただきながら、顔の見える関係づくりや地区の状況や課題把握等をおこなっています。令和6年度は地区で取り組む外出・支援の取り組みについてを地区社協連絡協議会とも連携しながら、行政との懇談会や研修会の場でテーマとして取り上げ、意見交換会を行いました。今後も、地区で把握した課題やニーズを既存の取り組みや新たな活動につながるよう支援していきます。</p> |
| 公益社団法人 茅ヶ崎市シルバー人材センター | <p>当センターでは、健康寿命が延びるなか、社会参加の意欲のある健康な高齢者に就業等の活動機会を提供することで、生きがいの充実及び福祉の増進を図っています。また、市等の主催の海岸清掃への参加やシルバーの日の中央公園北側歩道部分の清掃活動など社会参加活動や、就業や生きがい活動等の「生涯現役応援窓口」による相談業務を行っています。更に、就労は困難ですが、地域者社会参加活動等を通じて健康を維持し、生きがいの充実を希望するゴールド会員制度を令和5年より開始しています。</p> <p>課題としては、会員への就業機会の提供(高齢者を支援する分野で就業する会員は減少傾向など)、労働環境の変化による会員の高齢化、夏場の熱中症など安全・安心して就業できる環境づくりがあります。</p> |
| 茅ヶ崎市地域包括支援センター 管理責任者会 | <p>茅ヶ崎市暮らしを支える地域の情報サイトを地域のサロンや包括利用者に広報活動し情報提供をしています。</p> |
| 茅ヶ崎市 地区社会福祉協議会連絡協議会 | <p>・茅ヶ崎市の13の地区社会福祉協議会の代表で構成され、茅ヶ崎市社会福祉協議会と協力を密にし、地域住民の福祉向上を図ることを目的として以下の活動をしている。 1. 社会福祉に関する調査・研究 2. 地区社会福祉協議会相互の福祉活動に関する連絡調整・情報交換 3. その他、目的達成のために必要な事業 また、各地区の社会福祉協議会は、各地区のボランティアセンターの活動等を通じて、住民の生活支援を行っている。</p> |
| 茅ヶ崎市 地区ボランティアセンター連絡会 | |
| 茅ヶ崎ボランティア連絡会 | |
| 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会 | <p>鶴嶺東地区高齢者への健康寿命についての啓発</p> |
| 茅ヶ崎市民生委員児童委員協議会 | <p>湘北地区民生委員児童委員協議会 毎月1回の定例会を持ち、活動報告や情報交換、課題共有等を行っている。 「移動支援」も話題に上ることも多く、ポラセンへの依頼も多い。ただ、訪問介護サービスを含め、支援の質、量などの課題を解決できていないのが現状です。 ある自治会で、高齢者の居場所のサロンが二つ閉鎖されました。サロンを運営する側も高齢化が進み、活動が厳しくなったようです。コミュニティが失われる恐れを危惧します。</p> |
| 茅ヶ崎市老人クラブ連合会 | <p>《第1回(7/25)の会議以降分の主な事業》 8/23(金) 老人大学(お薬セミナー) 9/9(月)、9/10(火) 日帰りバス旅行 9/13(金) グラウンド・ゴルフ大会 10/11(金) 老人クラブ大会～市民文化会館大ホールにて 11/16(土) 大運動会～第一カッターきいろ公園にて 11/19(火) 秋の植栽(市民文化会館の花壇) 12/2(月)、12/3(火) 日帰りバス旅行 7/30、8/27、9/24、10/29、11/26、12/17、1/28 きずな(いきがい交流会) 7/31、8/28、10/30、11/27 ICT研修会(スマホ講習会)</p> <p>《課題》各クラブの会員数の減少と高齢化</p> |
| 特定非営利活動法人 NPOサポートちがさき | <p>生活支援体制整備事業に関わる事業として、以下の2事業を開催予定です。</p> <p>1, 第11回SDGsカフェ 日 時:2025年1月11日(土) 14:00~16:00 会 場:ちがさき市民活動サポートセンター テーマ:地域で生きるあなたの力<ちょこっと健康おせっかい> ゲスト:PuHU~わくわくする健康おせっかい~(旧コミュニティーナース茅ヶ崎)</p> <p>2, 第3回NPO講座 日 時:2025年1月16日(木) 14:00~16:00 会 場:ちがさき市民活動サポートセンター テーマ:「生活支援体制整備事業」の事例から学ぶ~「協働・連携事業のつくり方」 ゲスト:細住幸次さん(大磯町社会福祉協議会事務局長)</p> |